

農産物の残留農薬検査結果(令和2年6月)

食品中に残留する農薬等が、人の健康に害を及ぼすことのないよう、厚生労働省は農薬等について残留基準を設定しています。当所では、横浜市内に流通する農産物等に残留する農薬の検査を行っています。

今回は、令和2年6月に健康福祉局食品専門監視班が収去した農産物の検査結果を報告します。

◆ 市内産農産物

6月に収去された、こまつな(5検体)、トマト(4検体)、かぶの根、カリフラワー、キャベツ、きゅうり及びにんじん(各1検体)の計14検体について検査を行いました。

検査の結果を表1に示しました。こまつな4検体、トマト3検体及びきゅうり1検体から延べ12項目の農薬が検出されましたが、残留農薬の規格基準値を超えるものはありませんでした。

検査項目及び検出限界については表2に示しました。

表1 市内産農産物の残留農薬検査結果

(R2年6月)

農産物	産地	検査 検体数	農薬検出 検体数	検出農薬名	検出値 (ppm)	基準値 (ppm)
かぶの根	横浜市	1	0			
カリフラワー	横浜市	1	0			
キャベツ	横浜市	1	0			
きゅうり	横浜市	1	1	クロルフェナピル	0.03	0.5
こまつな	横浜市	5	4	* アセタミプリド	0.34	5
				* シアゾファミド	0.58	15
				* フルフェノクスロン	0.62	10
				* メタラキシル及びメフェノキサム	0.10	1
				* テフルトリン	0.02	0.5
				* メタラキシル及びメフェノキサム	0.04	1
				シアゾファミド	0.01	15
				シアゾファミド	0.09	15
トマト	横浜市	4	3	アセタミプリド	0.02	2
				トルフェンピラド	0.16	2
				フルフェノクスロン	0.03	0.5
にんじん	横浜市	1	0			

* 中括弧({})は同一検体からの検出

表2 農薬の検査項目及び検出限界

農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物		農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物	
		A	B			A	B
BHC(α , β , γ 及び δ の和)	0.005	○	-	エトフェンプロックス	0.01	○	○
DDT(DDE,DDD,DDTの和 ^{*3})	0.005	○	○	エポキシコナゾール	0.01	○	○
EPN	0.01	○	○	エンドスルファン(α 及び β の和)	0.005	○	○
アクリナトリン	0.01	○	○	エンドリン	0.005	○	○
アセタミプリド	0.01	○	○	オキサミル	0.01	○	○
アゾキシストロビン	0.01	○	○	カルバリル	0.01	○	○
アラクロール	0.01	○	○	カルプロパミド	0.01	○	○
アルドリル及びディルドリン	0.005	○	-	クミルロン	0.01	○	○
イソキサチオン	0.01	-	○	クレソキシムメチル	0.01	○	○
イミダクロプリド	0.01	○	○	クロチアニジン	0.01	○	○
インドキサカルブ	0.01	○	○	クロマフェノジド	0.01	○	○
エトキサゾール	0.01	○	○	クロルピリホス	0.01	○	○

表2 農薬の検査項目及び検出限界(続き)

農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物		農薬名	検出 限界 (ppm)	農産物	
		A	B			A	B
クロルピリホスメチル	0.01	○	○	フェナリモル	0.01	○	○
クロルフェナピル	0.01	○	○	フェニトロチオン	0.01	○	○
クロルプロファム	0.01	○	○	フェノブカルブ	0.01	○	○
クロロクシロン	0.01	○	○	フェンクロルホス	0.01	○	○
シアゾファミド	0.01	○	○	フェンスルホチオン	0.01	○	○
シアノフェンホス	0.01	○	○	フェントエート	0.01	○	○
シアノホス	0.01	○	○	フェンバレレート	0.01	○	○
ジエトフェンカルブ	0.01	○	○	フェンピロキシメート	0.01	○	○
ジコホール	0.01	○	○	フェンブコナゾール	0.01	○	○
シハロトリン	0.01	○	○	フェンプロバトリン	0.01	○	○
ジフェノコナゾール	0.01	○	○	フサライド	0.01	○	○
シフルトリン	0.01	○	○	ブタフェナシル	0.01	○	○
シフルフェナミド	0.01	○	○	ブプロフェジン	0.01	○	○
シプロコナゾール	0.01	○	○	フルジオキシニル	0.01	○	○
シペルメトリン	0.01	○	○	フルシトリネート	0.01	○	○
ジメトエート	0.01	○	○	フルトラニル	0.01	○	○
ジメトモルフ	0.01	○	○	フルバリネート	0.01	○	○
シラフルオフェン	0.01	○	○	フルフェノクスロン	0.01	○	○
ダイアジノン	0.01	○	○	フルリドン	0.01	○	○
ダイムロン	0.01	○	○	プロシミドン	0.01	○	○
チアクロプリド	0.01	○	○	プロチオホス	0.01	○	○
チアメキサム	0.01	○	-	プロパホス	0.01	○	○
テトラコナゾール	0.01	○	○	プロピコナゾール	0.01	○	○
テブコナゾール	0.01	○	○	プロピザミド	0.01	○	○
テブフェンジド	0.01	○	○	ブromoプロピレート	0.01	○	○
テブフェンピラド	0.01	○	○	ヘキサコナゾール	0.01	○	○
テフルトリン	0.01	○	○	ヘプタクロル(エポキシドを含む)	0.005	○	-
トリアゾホス	0.01	○	○	ペルメトリン	0.01	○	○
トリコナゾール	0.01	○	○	ペンコナゾール	0.01	○	○
トリフルラリン	0.01	○	-	ペンシクロン	0.01	○	○
トリフロキシストロビン	0.01	○	○	ベンゾフェナップ	0.01	○	○
トルクロホスメチル	0.01	○	○	ベンダイオカルブ	0.01	○	○
トルフェンピラド	0.01	○	○	ボスカリド	0.01	○	○
ノバルロン	0.01	○	○	ホスチアゼート	0.01	○	○
パラチオン	0.01	○	○	マラチオン	0.01	○	○
パラチオンメチル	0.01	○	○	ミクロブタニル	0.01	○	○
ビフェントリン	0.01	○	○	メタラキシル及びメフェノキサム	0.01	○	○
ピリダベン	0.01	○	○	メチダチオン	0.01	○	○
ピリプロキシフェン	0.01	○	○	メキシフェンジド	0.01	○	○
ピリミカーブ	0.01	○	○	メトラクロール	0.01	○	○
ピリミノバックメチル	0.01	○	○	リニューロン	0.01	○	○
ピリミホスメチル	0.01	○	○	リンデン(γ -BHC)	0.005	○	○
ファモキサドン	0.01	○	○	ルフェヌロン	0.01	○	○
フィプロニル	0.002	○	○	レナシル	0.01	○	○

A:こまつな、トマト、にんじん B:かぶの根、カリフラワー、キャベツ、きゅうり

○:実施、 -:実施せず

DDTは p,p' -DDE、 p,p' -DDD、 o,p' -DDT及び p,p' -DDTの和